

2023年5月9日

各位

一般社団法人日本デジタル空間経済連盟

## デジタル空間上の仮想オフィスの導入に向けた実証実験開始のお知らせ

一般社団法人日本デジタル空間経済連盟（所在地：東京都港区、代表理事：北尾吉孝、以下「当連盟」）は、デジタル空間上の仮想オフィスの導入に向けた実証実験（以下「本実証」）を2023年5月8日（月）から開始いたしました。

当連盟は、昨年10月から、デジタル空間での経済圏の活性化を目的に、テーマごとに実証実験を行うことで新たな課題の抽出とそれらの解決を目指すビジネスワーキンググループを組成し、企画検討・計画策定を進めてまいりました。このたび、仮想オフィスでの業務実施をテーマとした「バーチャルワーキンググループ」（以下「当WG」）にて、本実証を開始することとなりました。

本実証では、仮想空間に当WG参加企業の専用オフィスおよびワーキングスペースを構築いたしました。構築された空間において、当WG参加企業の従業員が、実空間で行っている業務や会議、チーム内でのコミュニケーションなど、物理オフィスでの業務と同様の業務に従事しております。

当WGには、以下企業様などにご参加をいただいております。

種別	企業名（五十音順）
参加企業様	MS&AD インシュアランスグループ
	川崎重工業株式会社
	共同印刷株式会社
	株式会社ライズ・コンサルティング・グループ
オブザーバー	アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
	京都市

本実証は、oVice 株式会社（本社：石川県七尾市、代表取締役 CEO：ジョン・セーヒョン）の運営するバーチャルオフィス「ovice」にて行っております。

本実証後、フィードバックを通じて、従業員の利便性や満足度、運営にかかるコストや仮想オフィスにおける生産性から考えられる経済合理性、ビジネスやコンプライアンスに関するリスク評価等を検証していきます。

当連盟では、「バーチャルワークワーキンググループ」含め、引き続きその他テーマでも実証実験を重ね、仮想空間での新しい経済活動の可能性や想定されるリスクへの対応を検討し、さらなる課題の抽出とそれらの解決に取り組み、デジタル空間でのビジネスの社会実装を進めてまいります。

以上

\*\*\*\*\*

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

日本デジタル空間経済連盟 事務局 jimukyoku@jdsef.or.jp